

理数科1期生 卒業！ 進路の夢を実現！

オリエンテーション合宿、企業研究室訪問、京都大学吉田キャンパス訪問、サイエンスパートナーシップ参加、琵琶湖湖畔での2泊3日の勉強合宿、京都大学エネルギー研究所訪問などの理数科独自行事に、そして学校での授業に、意欲的に取り組み学んできた1期生がこの春卒業しました。

1期生の大学合格状況は、三重大学医学部医学科、大阪大学、名古屋大学、広島大学、大阪市立大学、大阪府立大学など国立大学合格が25名、同志社大学、立命館大学、関西学院大学、関西大学など私立大学合格は延べ65名でした。大学入学後はさらに高みを目指して頑張ってくれるものと思います。

1期生の声

村岡千夏さん 三重大学医学部医学科合格
 理数科は3年間同じメンバーで過ごすので、クラスの仲がとても深まります。そのため、男女関係なく解らないところを教えあったり、一緒に勉強したりできるクラスの雰囲気がつくっていました。大学受験を乗り越えるにあたって、そんな仲間がクラスにいることはとても心強いです。私は本当に、理数科だったからこそ無事に志望校に合格できたのだと思います。支えてくれた先生とクラスメイトへの感謝でいっぱいです。

理数科4期生 オリエンテーション合宿4月15日・16日

初日の午前、曾爾高原の亀山コースのハイキング。午後は、先輩・校長先生との講話会を行いました。今年の講話会には、本校の卒業生で大阪市立大学大学院理学研究科1年地球生物系専攻の中岡さん、理数科1期生で今春卒業した奈良女子大学理学部物理学科1年の平石さんがOGとして参加してくれました。2名の先輩からは、大学や大学院でどのようなことを勉強・研究しているか、上野高校理数科の3年間の様子など、今後の高校生活や大学進学に向けて大きな勇気をいただきました。夜の理数科紹介や交流会、グループディスカッションでは、上野高校理数科の現2年生がリーダーとなり、活発は話し合いがもたれ、楽しく有意義な時間を過ごしました。



2日目は野外炊飯で焼きそばを作り、その後、立命館大学の中村先生から、「自分で考え自分を鍛えることの大切さ」と題して講演をしていただきました。ここでも、講師からの質問に多くの新入生がわれ先にと答える積極的な姿が見られました。

合宿に参加した4期生の声

理数科はクラスが変わらないので、この合宿で男女関係なく話せたことがとてもよかったです。／中岡さんの、「大学では自分のやりたいことや意志を持てば、なんにでも挑戦していける。だからこそ自分で、目標や夢を持つことが大事だ」という話が印象深かった。／グループディスカッションがとても楽しく、今まで全然知れなかったことを知れたし、仲良くなれたのでとてもよかったです。



- Q1 講話会では先輩の話に興味深く聴くことができたか？
- Q2 交流会はお互いを知り、楽しい時間を過ごせましたか？
- Q3 ディスカッションでは仲間の話を温かく聴くことができたか？
- Q4 合宿は有意義でしたか？

